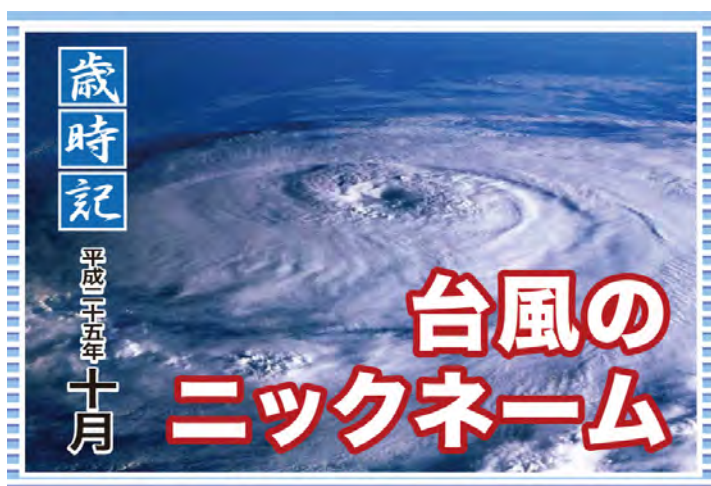


# 株式会社24時間通信

〒003-0826 札幌市白石区菊水元町6条3丁目6-46  
TEL 011-871-2455 FAX 011-871-2444

13年  
10月号

## 30秒でちょっとした情報通になれる



### ■台風ニックネームがある

正式名称にニックネームを付けると記憶しやすくなります。親しみを感じます。

台風の正式名称は「台風●号」です。ニックネームはあるのでしょうか？ あります。「マンニィ」。これは9月15日から16日に来襲した台風18号のニックネームです。知っていましたか？

台風は女性の名前でニックネームをつけていた時代がありました。カスリーン台風(1947年9号台風)、キティ台風(1949年10号台風)、ジェーン台風(1950年28号台風)などです。

なぜ、女性の名前にしたのでしょか？

### ■駐留軍が付けた台風の女性名

これらの名前は日本に駐留米軍がいた時代にアメリカ空軍気象官がつけた名前です。アメリカ空軍の気象官の恋人・奥さんは台風なみに怖かったのかもしれませんが。

後に、男女平等ということで男性の名前も付けられるようになりました。

### ■災害内容で台風の名前を付けた

暴風により青函連絡船・洞爺丸が沈没した洞爺丸台風(1954年15号台風)。死者・行方不明者が5000人を越えた伊勢湾台風(1959年15号台風)。これらは台風で大災害が起こった出来事や地名がニックネームの由来になっています。

現在は発生順の「台風●号」とニックネームリストで選んでいく「リスト方式」になっています。9月15日から16日に来襲した台風18号の「マンニィ」はこの「リスト方式」のニックネームです(下記表を参照)。リスト名は140あります。順番にニックネームを付けて140まで行くとまた最初に戻ります。現在台風19号が発生したばかりです。この名前は「ウサギ」です。20号は「パブーク」となります。まあ、台風のニックネームに親しみを感じることはないと思いますが……

#### ●台風のニックネーム

正式名称	ニックネーム	名前の意味
2013年台風18号	マンニィ	海峡の名前
2013年台風19号	ウサギ	うさぎ座
2013年台風20号	パブーク	大きな淡水魚
2013年台風21号	ウーティップ	ちょう(蝶)
2013年台風22号	セーパット	淡水魚の名前
2013年台風23号	フィートウ	花の名前

## 30秒でチョットした情報通になれる



### ■ウォーキングの歩数は合計で！

健康増進にウォーキングの歩数目標は1日1万歩です。この歩数を達成するには1時間ぐらいかかります。

集中して1日1時間ウォーキングできればベストです。そんな時間はとれない方が多いでしょう。

日常生活のなかで、階段を上る、帰宅時に一つ手前の駅で降りて一駅分歩く、歩いて買い物に行くなどをして合計歩数が1万歩になればよいのです。

それと、1週間で7万歩なのですから土曜・日曜日に少し多めに歩いて7万歩に達するようにしましょう。要は合計して1週間に7万歩になればよいのです。



# 株式会社24時間通信

〒003-0826 札幌市白石区菊水元町6条3丁目6-46  
TEL 011-871-2455 FAX 011-871-2444

13年  
10月号

**30**秒でチョットした情報通になれる 



## ■集中豪雨の重量は？

雨の重さはどのくらいでしょうか？

7月28日、山口県萩市須佐町に集中豪雨がありました。キャンプ場で204人が大雨により一時孤立しました。救出された子どもは「テントの中とかが、いっぱい水があつて」と話していました。このときの雨量は138mmでした。1時間に138mm降ると雨の量は何tになるのでしょうか？

1mmの雨が1km<sup>2</sup>に降った場合にその重量は約1000tになります。山口県萩市須佐町の面積は約87km<sup>2</sup>です。須佐町に何tの雨が降ったか計算してみますと答えは約1000t × 87km<sup>2</sup> = 87,000tになります。これは長さ50m × 幅25m × 水深2mのプールの水量約2500tの約34杯分になります。

## ■桂川氾濫した京都市の雨量の重さは？

台風18号では京都の桂川が氾濫しました。15日未明から京都市内の雨量は250mmとなりました。京都市の面積は827km<sup>2</sup>ですから約1000t × 827km<sup>2</sup> = 827,000tになります。約330個分のプールの水が降ったこととなります。

これだけの雨が降ると、洪水によって災害が起こります。地下室に泥水が流れ込みドアが開かなくなるとか。自動車が水没するとか。気象庁は雨の降り方によってどんな災害が起こるかを注意喚起しています。

台風の季節です。雨は恐ろしいです。どこに避難するか調べておきましょう。

### ●雨の強さと降り方(気象庁雨量についてより)

1時間雨量 (mm)	災害発生状況
10以上～20未満	この程度の雨でも長く続く時は注意する事
20以上～30未満	側溝や下水、小さな川があふれ、小規模の崖崩れが始まる
30以上～50未満	山崩れ・崖崩れが起きやすくなり危険地帯では避難の準備が必要 都市では下水管から雨水があふれる
50以上～80未満	都市部では地下室や地下街に雨水が流れ込む場合がある マンホールから水が噴出する 土石流が起こりやすい 多くの災害が発生する
80以上～	雨による大規模な災害の発生するおそれが高く、厳重な警戒が必要

30秒でチョットした情報通になれる



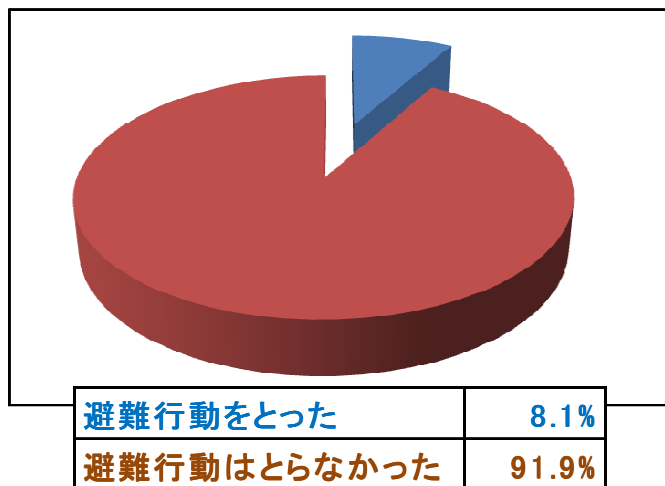
10月のトピックス

## 避難情報なんて知らないヨ!

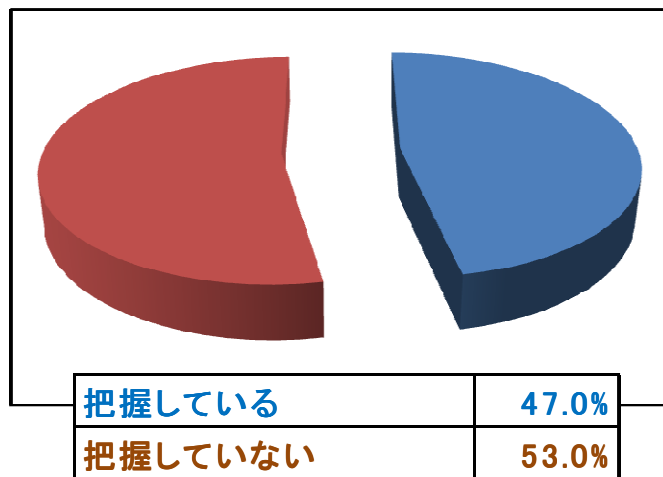


スマートフォンユーザーに特化したマーケティングリサーチ事業を展開するリビジョンが「台風18号への防災意識」についての調査結果をリリースしました。その結果の一部を報告します。

①「避難勧告が発令された」と回答した方で実際に避難行動をとりましたか？



②「避難勧告」や「避難指示」が発令されたらどこへ避難したらよいか知っていますか？



### ■避難情報は3種類あるのを知っていますか？

①避難準備情報……市区町村から避難準備を呼び掛けます。高齢者、障害者はこの段階で避難行動を開始します。

②避難勧告……避難を勧めるものです。

③避難指示……②の避難勧告よりも強く避難を求めるものです。人に被害が出る危険性が非常に高まった場合に発表します。ただちに避難行動を開始します。

拘束力は①避難準備情報→②避難勧告→③避難指示と強くなります。

避難場所は市区町村に問い合わせれば教えてくれます。確認しておきましょう。